



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社ファブリカコミュニケーションズ 上場取引所 東 名  
コード番号 4193 URL <https://www.fabrica-com.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 谷口 政人  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CF0兼コーポレート本部長 (氏名) 岩館 徹 TEL 03-5544-9102  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	5,976	7.7	800	△16.4	813	△14.4	501	△18.4
2023年3月期第3四半期	5,549	30.8	957	50.4	950	43.9	614	47.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 490百万円 (△22.2%) 2023年3月期第3四半期 630百万円 (51.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	94.06	91.69
2023年3月期第3四半期	121.52	112.53

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	5,013	3,522	70.0
2023年3月期	4,702	3,178	67.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 3,507百万円 2023年3月期 3,173百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期（予想）				36.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,100	6.6	1,050	△18.1	1,065	△15.6	650	△19.8	121.38

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社 （社名）Sparkle AI株式会社

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	5,327,800株	2023年3月期	5,327,800株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	78株	2023年3月期	78株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	5,327,722株	2023年3月期3Q	5,052,819株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算説明資料はTDnetで同日開示しています。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化に向けた動きが進んだ一方、物価上昇や世界的な金融引き締め、長期化するウクライナ情勢等の地政学的リスクによる世界経済への影響も不安視され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

一方、当社グループが属する情報・通信業種におきましては、外部的な要因による一時的な景気下振れ懸念はあるものの、社会のデジタル化に対応するための既存業務のDX（デジタルトランスフォーメーション）投資需要の中長期的な市場拡大が期待されております。

このような状況の中、当社グループは「テクノロジーで社会の課題を解決する」というミッションのもと、主力事業のSMS配信サービスと中古車販売事業者向けの業務支援サービスを通じて、顧客の業務効率向上に資するサービスの提供に引き続き取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,976,588千円（前年同期比7.7%増）、営業利益は800,603千円（同16.4%減）、経常利益は813,857千円（同14.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は501,117千円（同18.4%減）となりました。なお、セグメント別の経営成績につきましては次のとおりであります。

#### a. SMSソリューショングループ

国内の携帯電話事業者全キャリアと直接接続の契約を行い、法人向けにSMS配信サービス「メディアSMS」の提供を行っております。

メディアSMSの配信数及び新規導入社数は堅調に増加し、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により、自治体から感染者へのSMS配信特需が剥落したものの、新規大口顧客に対するオンボーディング早期化や既存顧客に対するクロスセル及び利用用途拡大による配信数の増加施策と、販売代理店へのセールスパートナー支援を強化することによる新規顧客獲得の推進施策に取り組みました。一方で、競争環境の激化により、大口顧客の一部において配信単価の見直しが複数発生した結果、当第3四半期連結累計期間のSMSソリューショングループの売上高は3,502,340千円（同4.6%増）となり、セグメント利益は933,196千円（同4.1%減）となりました。

#### b. U-CARソリューショングループ

中古車販売業務支援クラウドサービス「symphony」を提供し、自動車アフターサービスに関連する事業者のビジネスを支援しております。

複数の大手中古車販売会社において発生した不祥事等、中古車販売業界全体を取り巻く事業環境の悪化があったものの、メイン顧客層である中小規模事業者に向けたサポート及びコンサルティング活動を一層強化し、symphony導入社数は前四半期末から82社増加して3,961社となった一方、積極的な成長投資を実施した結果、当第3四半期連結累計期間のU-CARソリューショングループの売上高は1,011,841千円（同7.9%増）となり、セグメント利益は268,108千円（同0.3%減）となりました。

#### c. インターネットサービスグループ

他セグメントへのWEB集客支援を担っているほか、独自でも自動車WEBマガジンの運営や、中古車一括査定サービスの提供を行っております。

前四半期に引き続き、EC事業者向けCRMプラットフォーム「アクションリンク」の事業成長に向けた成長投資を継続して実施した結果、当第3四半期連結累計期間のインターネットサービスグループの売上高は216,255千円（同18.8%増）となり、セグメント損失は31,169千円（前年同期は22,960千円のセグメント損失）となりました。

#### d. オートサービスグループ

事故で損害を受けた自動車の修理、代車貸出、レッカーのワンストップサービスの提供と、指定工場（中指第6020号）にて自動車整備事業を行っております。

钣金修理事業及びレンタカー事業が堅調に推移した結果、当第3四半期連結累計期間のオートサービスグループの売上高は1,245,693千円（前年同期比15.2%増）となり、セグメント利益は62,567千円（同12.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産合計は、5,013,341千円となり、前連結会計年度末に比べ311,066千円増加いたしました。

これは主に、現金及び預金が338,823千円減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が44,387千円増加、その他の流動資産が272,765千円増加、有形固定資産が169,522千円増加、無形固定資産が67,417千円増加、投資その他の資産が98,363千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、1,490,524千円となり、前連結会計年度末に比べ33,084千円減少いたしました。

これは主に、未払法人税等が211,253千円減少した一方で、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が34,250千円増加、流動負債その他が74,804千円増加、固定負債その他が54,923千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、3,522,817千円となり、前連結会計年度末に比べ344,150千円増加いたしました。

これは主に、利益剰余金が345,389千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月15日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2024年2月14日）公表の「2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,265,070	1,926,247
受取手形、売掛金及び契約資産	714,070	758,457
商品及び製品	91,600	87,483
仕掛品	203	2,366
原材料及び貯蔵品	3,275	4,208
その他	238,198	510,963
貸倒引当金	△3,186	△4,208
流動資産合計	3,309,231	3,285,518
固定資産		
有形固定資産	316,274	485,796
無形固定資産		
のれん	23,051	26,581
その他	221,810	285,697
無形固定資産合計	244,861	312,278
投資その他の資産		
投資有価証券	196,378	691,754
その他	636,049	239,189
貸倒引当金	△1,342	△1,496
投資その他の資産合計	831,085	929,448
固定資産合計	1,392,220	1,727,524
繰延資産	822	298
資産合計	4,702,275	5,013,341

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	443,076	463,630
1年内償還予定の社債	50,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	86,300	92,679
未払法人税等	310,006	98,752
ポイント引当金	74,969	83,336
賞与引当金	9,825	19,471
その他	378,925	453,730
流動負債合計	1,353,103	1,241,601
固定負債		
社債	30,000	10,000
長期借入金	60,368	88,239
資産除去債務	23,151	38,774
その他	56,986	111,910
固定負債合計	170,505	248,923
負債合計	1,523,608	1,490,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	645,106	645,106
資本剰余金	584,126	584,126
利益剰余金	1,907,692	2,253,082
自己株式	△316	△316
株主資本合計	3,136,609	3,481,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,396	25,973
その他の包括利益累計額合計	36,396	25,973
新株予約権	5,660	14,844
純資産合計	3,178,666	3,522,817
負債純資産合計	4,702,275	5,013,341

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	5,549,225	5,976,588
売上原価	2,695,673	3,021,224
売上総利益	2,853,552	2,955,363
販売費及び一般管理費	1,895,656	2,154,760
営業利益	957,895	800,603
営業外収益		
受取利息	8	102
受取配当金	5	5
受取家賃	5,416	5,416
固定資産売却益	6,038	5,190
受取保険金	2,601	3,266
その他	2,002	4,050
営業外収益合計	16,073	18,032
営業外費用		
支払利息	1,413	925
持分法による投資損失	15,883	—
賃貸収入原価	1,688	1,688
リース解約損	1,278	70
車両事故損失	2,077	907
その他	1,175	1,187
営業外費用合計	23,517	4,778
経常利益	950,451	813,857
特別利益		
関係会社株式売却益	—	785
特別利益合計	—	785
特別損失		
減損損失	5,973	2,320
特別損失合計	5,973	2,320
税金等調整前四半期純利益	944,477	812,323
法人税、住民税及び事業税	337,874	316,778
法人税等調整額	△7,418	△5,572
法人税等合計	330,456	311,206
四半期純利益	614,021	501,117
親会社株主に帰属する四半期純利益	614,021	501,117



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	614,021	501,117
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,547	△10,422
その他の包括利益合計	16,547	△10,422
四半期包括利益	630,568	490,694
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	630,568	490,694

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	SMS ソリューション グループ	U-CAR ソリューション グループ	インター ネット サービス グループ	オート サービス グループ	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	3,348,369	937,577	182,087	844,750	5,312,784	—	5,312,784
その他の収益	—	—	—	236,441	236,441	—	236,441
外部顧客への売上高	3,348,369	937,577	182,087	1,081,192	5,549,225	—	5,549,225
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26,414	—	28,360	—	54,775	△54,775	—
計	3,374,783	937,577	210,448	1,081,192	5,604,001	△54,775	5,549,225
セグメント利益又は損失(△)	972,833	269,036	△22,960	71,303	1,290,212	△332,317	957,895

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△332,317千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及びセグメント間取引消去となります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計
	SMS ソリューション グループ	U-CAR ソリューション グループ	インター ネット サービス グループ	オート サービス グループ	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	3,502,340	1,011,841	216,255	972,427	5,702,864	457	5,703,321
その他の収益	—	—	—	273,266	273,266	—	273,266
外部顧客への売上高	3,502,340	1,011,841	216,255	1,245,693	5,976,130	457	5,976,588
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30,686	—	10,180	—	40,866	—	40,866
計	3,533,027	1,011,841	226,435	1,245,693	6,016,997	457	6,017,455
セグメント利益又は損失 (△)	933,196	268,108	△31,169	62,567	1,232,702	△7,065	1,225,636

(単位：千円)

	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高		
顧客との契約から生じる 収益	—	5,703,321
その他の収益	—	273,266
外部顧客への売上高	—	5,976,588
セグメント間の内部売上高 又は振替高	△40,866	—
計	△40,866	5,976,588
セグメント利益又は損失 (△)	△425,033	800,603

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブロックチェーン及びAI関連事業になります。これは、当連結会計年度において、Sparkle AI株式会社を設立したことに伴い新設した区分であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△425,033千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及びセグメント間取引消去となります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。